



●病院理念●

社会のニーズに応える安全で質の高い医療を皆様に提供するとともに良識ある人間性豊かな医療人を育成します

ホームページ <https://hospital.ompu.ac.jp/>

病院ホームページ



発行
大阪医科薬科大学病院



●アレルギーセンター活動報告● センター長 寺田 哲也



皆様、こんにちは。

『アレルギーにやさしい街、たかつき』というキャッチフレーズとともに、昨年11月にアレルギーセンターが開設されました。ご存知のない方は、下記のQRコードをご参照いただきホームページやツイッターを覗いてみてください！病気に関する解説などを情報発信しております。

そもそもアレルギーという病気は、全身のどこにでも生じ、年齢も小児から成人まで多岐にわたります。そのようなアレルギー疾患に対応するための呼吸器内科、小児科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科の各診療科のアレルギーを専門とする医師と専門性を持った看護師、薬剤師、栄養士、検査技師からなる専門医療チームです。

市民の方を対象とした講習会を毎年8月に行います。今年は食物アレルギーを対象に行い、現地参加、Web参加を含めておよそ100名の方に聴講いただきました。来年はアトピー性皮膚炎をテーマにスキンケアなどについての講習会を企画し、皆様と一緒にアレルギー疾患の対応を学んでいきたいと思っています。

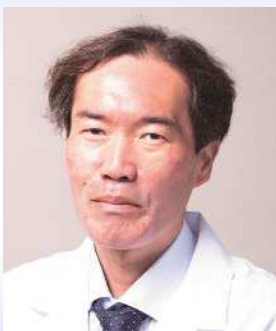
座学のみならず実習形式の講習会を企画し、地域医療を担う開業医の先生ともチームを組み、アレルギーに苦しむ地域の住民の方のお役に立てるセンターになるべく頑張りますので、よろしくお願いいたします。

ホームページ

Twitter



新任のご挨拶



消化器内科 診療科長
西川 浩樹

2022年8月1日付で消化器内科の診療科長、内科学Ⅱ教室の教授を拝命いたしました。消化器内科は上部消化管・下部消化管・胆膵・肝臓・化学療法と広範囲をカバーする診療科です。地域の皆様に愛され、頼りにされる消化器内科診療を展開していく所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

今年もホームページ上で「第9回世界糖尿病デー in 大阪医薬大」を開催します(2022年11月1日~30日)

糖尿病代謝
内分泌内科

第9回世界糖尿病デー in 大阪医薬大 2022.11.1~30

糖尿病について考えよう！

11月14日は増え続ける糖尿病を抑制するために考えられた世界糖尿病デーです。本年は、「こんなときどうするの？～困った時の対処法について～」をテーマとしたホームページを糖尿病ケアチームで作成しました。みなさまに知ってほしいことを掲載しています。ぜひご覧ください。



大阪医科薬科大学病院
Osaka Medical and Pharmaceutical University Hospital
糖尿病ケアチーム

下記URLもしくは2次元バーコードよりアクセスしてください。

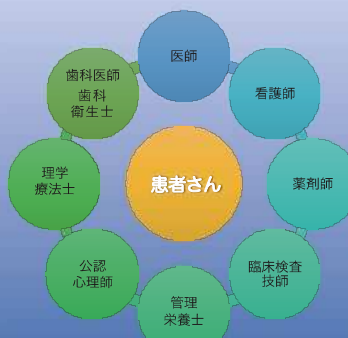
https://www.ompu.ac.jp/udeps/in1/met/wdd_omc/



こんなときどうするの？ ～糖尿病で困った時の対処法について～ 糖尿病ケアチームがお答えします！

糖尿病ケアチームとは

糖尿病治療では、食事・運動をはじめ、お薬の管理など、自分でしなければならないことがたくさんあります。しかし、患者さんの状態は様々であり、それぞれに応じた病気との付き合い方が必要です。当院の糖尿病ケアチームは、左に示した8つの種が協力して関わることで、より良い糖尿病との付き合い方、また、合併症の予防につながるようサポートしていくことを目標としています。



9/12~9/17「世界患者安全の日」開催のご報告



9月17日は、「世界患者安全の日」です。当院全体でも患者安全を促進する事への職員の意識、関心を高め、国際的な理解を深めたいと考え、9/12(月)-9/17(土)を『世界患者安全週間』といたしました。

正面玄関と病院本館A棟西側出入口にイベントカラー(オレンジ色)のお花を設置し、職員はオレンジ色の医療用マスクを当日、着用しました。又、今年度のテーマ「Medication safety」のもと、地域の医療機関に共通する課題であるポリファーマシーに対する活動として、地域の医療機関共催で医療安全研修会を開催、院外薬局と共にくすりの適正使用協議会が作成したリーフレットを患者さんに配布し、啓発活動を行いました。



「第9回市民公開セミナー」開催のご報告

がん医療総合センター設立10周年記念

2022年9月3日(土)、新講義実習棟P101において、市民公開セミナーを開催いたしました。藤阪保仁副センター長から「肺がんの薬物療法最前線」、二瓶圭二副センター長から「ここまでできる、放射線治療～X線治療とBNCT」、後藤昌弘副センター長から「消化器がんの薬物療法最前線」、後藤愛実 化学療法センター・がん専門薬剤師から「ここまでできる、副作用のサポート」、西田豊美 栄養部・がん病態栄養専門管理栄養士から「がん治療を支える栄養管理」について、講演いたしました。

コロナ禍にも関わらず、50名余りの方がご参加くださいました。当センターでは、市民の皆様が安全で安心できる医療が提供できるように多職種が連携して取り組んでいます。

「第3回三島医療圏 合同市民公開セミナー」開催のお知らせ テーマ:「もっと知ろうがんのこと」

開催日時: 2022年11月26日(土) 13時30分～

場所: 学 I 講堂(講義実習棟2階)

※詳細はホームページ、または院内掲示をご確認ください。



第9回がん医療総合センター市民公開セミナーでの二瓶副センター長の講演

「大学病院新本館」 建築ニュース

病院新本館A棟が2022年7月1日に無事開院しました。工事期間中、皆様にはご理解とご協力をいただきありがとうございます。

8月からはB棟建設に向けた中央診療棟の解体工事が始まっています。解体工事は2023年6月末に完了予定です。

解体工事期間中、迂回路や騒音等で皆様にはご不便・ご迷惑をおかけしておりますが、引き続きご理解とご協力をお願いします。



大阪医科薬科大学病院 ボランティアグループ「ふれあい」の 活動状況ご報告

7月、7号館1階に七夕コーナーを設け、七夕飾りをいたしました。

7月20日、笹飾りの短冊309枚を三島鴨神社に奉納し、お焚き上げをしていただきました。

9月、現在活動中のエコキャップ活動、季節の飾りグループ活動(月・水曜日)、グリーン活動、縫製活動、使用済み切手収集、通信グループ活動に加え、押し花の作成、絵手紙教室の活動を行うことができました。

なお、患者さんと接するボランティア活動は現在休止しております。



七夕コーナーの風景



七夕コーナー展示ケース



三島鴨神社に309枚の短冊の奉納



七夕の短冊の飾りつけ作業風景